

無料 出張訪問サポート 申し込みのご案内

- SkyLink SPOTをお申し込みのお客様で、基本サービスに「出張設定サポート」が付帯しているお客様に限り、契約開始日から60日間ご利用になれるサービスです。
- サポート内容はSkyLink SPOT用無線LANルータの、お客様がご用意されている既設回線へのLANケーブルによる有線接続と、サービスユーザ用SSID[s skylink-spot]への無線接続の確認になります。
- 回線設定や確認、パソコン、スマートフォン等の設定や確認は含まれません。訪問日より前にインターネット接続が出来る環境をご用意いただくようお願い申し上げます。
- 本サービスはSkyLink SPOTの基本サービスで指定された設置先住所への訪問となりますが、遠隔地・離島等につきましては別途出張費が発生する場合がございますので、本サービスのお申し込み時にご確認ください。別途出張費はお客様ご負担となりますのでご了承ください。
- 本サービスのお申し込みを受け付け後、1週間以降を目処にお伺いいたします。

接続方法のご案内を、ご覧になっても接続出来ない場合は「電話サポート」いたします。それでも接続・利用が出来ない場合は「出張訪問サポート」へ

「電話サポート」「出張訪問サポート」共通電話番号

0570-018-810

受付時間：月曜～金曜日9:00～19:00
※祝祭日、夏季、年末年始定休日を除く

■SkyLink SPOT用無線LANルータ ご使用に関する注意事項

1. 無線ルータのSkyLink SPOT用SSIDやパスワードを、初期設定から変更される行為は利用規約違反となりますので、絶対にお止めください。
2. オーナー様用のSSIDやパスワードは、オーナー様自身にて安全に管理してください。
3. 無線LANルータのファームウェアをダウンロード、および更新はしないでください。正常にお使いいただけなくなります。
4. SkyLink SPOT用無線LANルータは、多くのサービスユーザ（お客様）が利用される場合通信速度が低下する場合があります。
5. 電波の届く範囲内（同一フロアなど）で複数台のSkyLink SPOT用無線LANルータを設置されると、電波干渉のため通信速度が低下する場合があります。
6. SkyLink SPOT用無線LANルータは「近接設置での使用」、「屋外での利用、屋外への提供」はできません。
7. SkyLink SPOTをサービスユーザ様にご利用いただくためには、必ずSkyLink SPOT利用規約をお読みいただき、同意して利用いただく必要があります。サービスユーザ様が利用規約を読むことができる場所に、必ず「SkyLink SPOT利用規約」の定時・開示を行ってください。
8. SkyLink SPOTのサポートはオーナー様向けのみとなり、サービスユーザ様向けのサポートは行っておりません。

- ご不明な点がございましたら「SkyLink サポートセンター」までお問合せください。

SkyLinkサポートセンター-TEL.0570-018-810

受付時間：月曜～金曜日9:00～19:00

※祝祭日、夏季、年末年始定休日を除く

.....【SkyLink SPOTからのお願い】.....
オーナー様（ご契約者様）がWi-Fi環境（SkyLink SPOT）をご提供されるにあたり、セキュリティに関する大変重要な事柄になりますので、ご理解とご協力の程よろしくお願い申し上げます。

SkyLink SPOT用無線LANルータ 接続方法のご案内

この度はSkyLink SPOTサービスをお申込みいただき誠にありがとうございます。
SkyLink SPOT用無線LANルータは、「RT（ルータ）モード」での設置になります。
下記の図を参考に、お客様のインターネット環境に応じて設置をお願いいたします。

設置方法（3ステップで利用開始できます）

同梱の「WRC-733GHBK-C 設定用CD-ROM」は使用しません。

お送りさせていただいた機器と同梱物を、ご確認ください。

- ①ルータ本体
- ②ルータスタンド
- ③ACアダプタ（1.5m）
- ④LANケーブル（1m）

下記の通り配線することで、ご利用になれます。

SkyLinkSPOT ルータ 送付物



ルータ本体



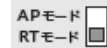
ACアダプタ



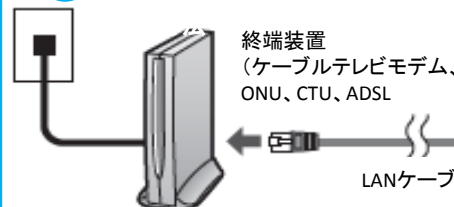
LANケーブル

1 [RTモード]設定の確認

配線する前に、本製品の背面にあるモードスイッチが「RT側」になっていることを確認します。

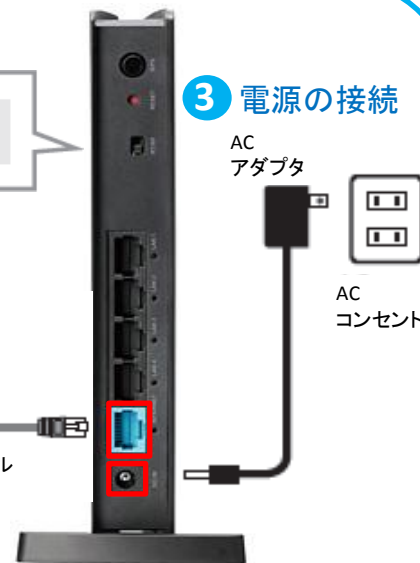


2 LANケーブルの接続



※インターネット接続に利用している（PPPoE等の設定済）ルータ機能付きの終端装置又は終端装置配下のルータに「LANケーブル」を接続。

3 電源の接続



【ルータ背面】

安全にご利用いただくため必ずお読みください

今までお使いいただいている有線LANルータに接続されている機器と、SkyLink SPOT用無線LANルータに接続された機器の間では、データ通信を行う事ができません。

この事によって、外部から不用意なアクセスが無いようにしています。

データ通信ができない理由を簡単に説明いたします。

例えば、こんな場合

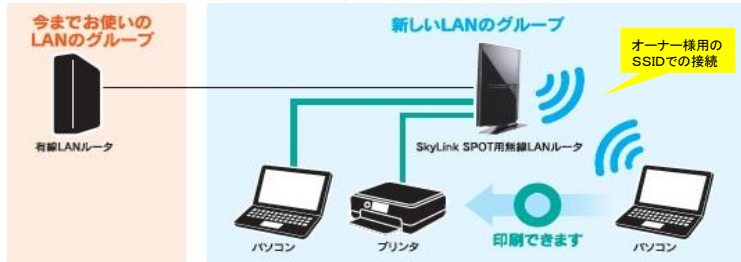
SkyLink SPOT用無線LANルータに接続しているパソコンから、すでにお使いの有線(または無線)LANルータに接続されているプリンタを使用される場合



お客様がお使いの有線LANルータがLANのグループを作っています。さらに、SkyLink SPOT用無線LANルータが新しいLANのグループを作ります。お客様の環境に、2つのLANのグループが存在する事になり、その場合、異なるLANのグループ間での通信はできません。

【重要】接続の仕方を変えた場合、外部からの無線接続が可能になります

今までお使いいただいている有線LANルータに接続されている機器を、SkyLink SPOT用無線LANルータの有線LANポートに接続した場合。



SkyLink SPOT用無線LANルータが作った新しいLANのグループに、全ての機器を接続していただく事で、機器間(パソコン⇄プリンタ間など)の通信が出来るようになります。但し、設置先様用SSID用のパスワードは安全に管理し、外部からは不用意にアクセスされないように、ご注意ください。

■SkyLink SPOT用無線LANルータを「AP(アクセスポイント)モード」にするとセキュリティ上、危険な状態になります。

SkyLink SPOT用無線LANルータの背面の「RT⇄AP切替スイッチ」を切り替えて、「AP(アクセスポイント)モード」で使うことはしないでください。

「APモード」に切り替える事により、セキュリティ上の問題が発生します。お客様が「APモード」でお使いになられることにより、発生した損害などにつきましては、弊社は一切の責任を負いませんのでご注意ください。

「RTモード」ではセキュリティが有効になっていますので、サービスユーザ様側からのアクセスを遮断しています。



【重要】外部からの有線接続と無線接続の両方が可能になります

「APモード」にする事によりセキュリティの一部が無効になりサービスユーザ様側からお客様のLAN環境にアクセスできるようになります。オーナー様用機器が悪意ある攻撃を受けたり、更にオーナー様用機器が踏み台にされる形で、インターネット上の多くのユーザーに被害を与える、加害者になる危険性もありますのでご注意ください。

